

〈研究課題名〉	A-1102	「いぶき」観測データ解析により得られた温室効果ガス濃度の高精度化に関する研究		
<p>〈研究概要〉</p> <p>「いぶき」は我が国が打ち上げた温室効果ガスを主対象とする世界初の地球観測衛星である。衛星搭載観測装置の校正、データ解析アルゴリズム改良、温室効果ガスの初期検証が行われ、温室効果ガス濃度データは一般に公開されたが、科学的利用のために更なる高精度化が必要である。</p> <p>本研究は、3年以上継続的に取得した検証データ、重点サイトで取得した多種多様な検証データによる検証と誤差要因の特定を行う。これを基に解析アルゴリズム改良を行い、「いぶき」観測データの解析により得られた温室効果ガス濃度の高精度化を行う。</p> <p>この結果、インバースモデル解析による温室効果ガス収支を含む科学的利用が促進され、将来の炭素収支予測の高精度化の貢献が期待される。</p>				
〈研究代表者〉	森野 勇		（独）国立環境研究所 地球環境研究センター 主任研究員	
No.	サブテーマ名		氏名	所属機関名・部局・役職名
(1)	長期間検証データ取得・評価、「いぶき」データ検証とアルゴリズム改良に関する研究	◎	森野 勇 吉田 幸生 横田 達也	（独）国立環境研究所 地球環境研究センター 主任研究員 （独）国立環境研究所 地球環境研究センター 研究員 （独）国立環境研究所 地球環境研究センター 室長
(2)	重点サイトにおける巻雲・エアロゾル光学特性観測に関する研究	○	永井 智広 真野 裕三 酒井 哲 内山 明博 山崎 明宏	気象庁気象研究所 気象衛星・観測システム研究部 第3研究室 主任研究官 気象庁気象研究所 気象衛星・観測システム研究部 第3研究室 室長 気象庁気象研究所 気象衛星・観測システム研究部 第3研究室 主任研究官 気象庁気象研究所 気候研究部 第3研究室 室長 気象庁気象研究所 気候研究部 第3研究室 主任研究官
(3)	重点サイトにおける高精度温室効果ガス観測に関する研究	○	川上 修司 大山 博史	（独）宇宙航空研究開発機構 宇宙利用ミッション本部地球観測研究センター 主任開発官 （独）宇宙航空研究開発機構 宇宙利用ミッション本部地球観測研究センター 宇宙航空プロジェクト研究員

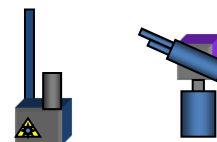
# 「いぶき」観測データ解析により得られた温室効果ガス濃度の高精度化に関する研究

「いぶき」観測データ解析により得られた温室効果ガス濃度の高精度化

「いぶき」解析アルゴリズム改良

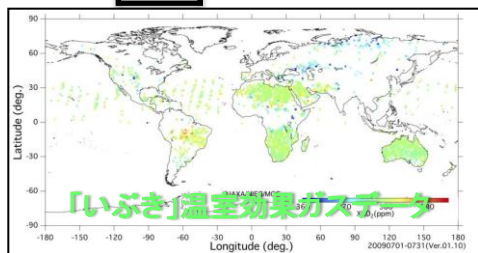
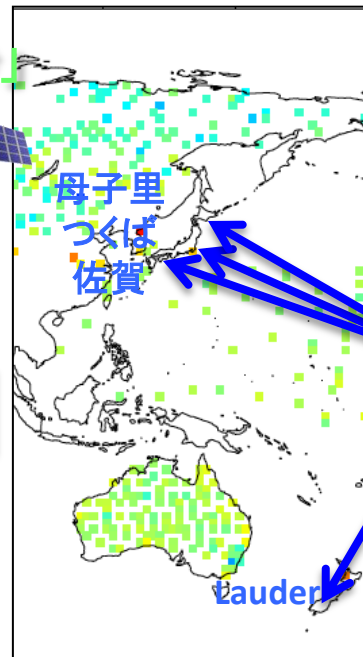
重点サイトで取得したデータを用いた検証と誤差要因の特定

地上設置高分解能FTS



ライダー 放射計

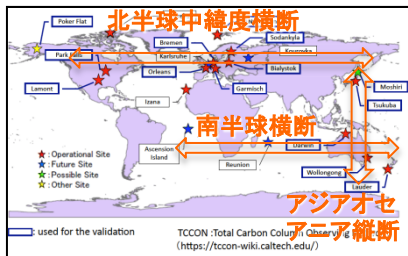
重点検証観測サイトにおける同期観測



長期検証データを用いた季節変動・経年変動などの大気化学的検証

比較

地上設置高分解能FTS観測網



比較

NOAAアメリカ 航空観測網

